

事 業 報 告 書

(令和6年10月1日～令和7年9月30日)

防長俱楽部の各種の集客行事も、概ね当初計画に沿って実施することができました。

当俱楽部は、一義的には公益性を念頭においていた活動をすることは言うまでもありませんが、会員をはじめ、ゆかりや関心のある不特定多数の人達が、ふるさと山口に軸足を置いて、楽しく、社会性のある活動と参加意欲の向上に努めることができました。

記

令和7事業年度（令和6年10月1日～令和7年9月30日）として、以下のとおり事業実施した。

1 公益目的事業の状況

(1) 教育・文化発展を目的とする学術講演会等の公演活動

会員総会時や例会時にあわせて、講演会等を実施した。

年月日	講演・内容	講師等	受講者数	開催時期
6. 11. 28	講演： 脳とこころの健康法:AIによる 認知症予防	酒谷 薫氏 (東京大学医学部 工学部前特任 教授)	90人	総会 (秋季)
7. 2. 8	落語鑑賞： ～落語の世界と明治維新～	鈴々舎馬るこ (防府市出身)	89人	例会(賀詞 交換会)
7. 4. 19	大人の社会見学～岸信介が愛 した旧東山岸邸と盲導犬の 里を訪ねる旅	御殿場旧東山岸 邸、富士ハーネス	30人	例会
7. 5. 23	講演： これから首都圏直下、南海トラ フ巨大地震を経験する人た ちへ	三浦房紀氏 (山口大学名誉 教授)	80人	総会 (春季)

(2) 奨学生の貸与事業

- ① 現行の奨学生 16 人：奨学生は一人あたり月額 4 万円貸与している。
- ② 奨学生返済中の者 41 人
- ③ 奨学生に対して教養講座や研修会（卒業時、入学時）等を開催し、資質向上と人材育成に努めている。

年月日	講演・内容等	講師等
6. 11. 2	秋の行事「バレエ鑑賞とビュフェディナー」	新国立劇場「眠れる森の美女」 ヒルトン東京（参加者在学生 16 人、役員事務局 7 人）
7. 3. 3	研修会（卒業時）： 香港園（目黒）	※参加者 28 人（卒業生 6 人、在学生 12 人、菊友会 3 人、理事等 7 人）
7. 4. 24	研修会（入学時）：品川プリンス H	参加者 27 人（入学生 2 人、在学生 10 人、菊友会 4 人、理事等 11 人）
7. 9. 20	秋の行事「歌舞伎観劇（歌舞伎座）」	歌舞伎座「菅原伝授手習鑑」及び第一ホテルビュフェ、参加者 20 人、

※ 上記の活動の他、毎月の奨学生受取時に、個々の奨学生と個別対談をしながら日常の生活状況、健康状態や進路等について相談に努めた。

(3) 教育研究活動に対する助成事業

- ① ユネスコ世界遺産登録決定に伴う応援支援

平成 27 年 7 月に「明治日本の産業革命遺産（九州・山口と関連地域）」が登録決定されたことに伴い、「産業遺産国民会議」や関係自治体等と連携協力し山口県下の産業革命遺産はもとより、多くの関心を持って訪れる見学者等への理解の醸成・環境づくりに引き続き協力している。

- i 産業遺産国民会議への参加、支援

- ② 教育環境等整備事業等支援

「地域に根ざした人材を育て教育活動を充実する」ことを目的として、特色ある教育環境の構築を目指している山口県立田布施農工高等学校（田布施町）の活動に対して、教育環境整備事業（ドローンなどを使用した ICT 技術の習得に向けた取組。環境学習、防災・減災学習に関連した実習・実験の充実のための取組等）の応援支援を行った。次学年次の支援高校を山口県立大津緑洋高校に決定した。

- ③ その他本事業の趣旨に沿った教育、文化、スポーツ等を通じて、地域貢献や人材育成等を目指した効果的な教育研究活動事業に対して応援、支援等を行っている。

(4) 山口県出身先賢の事蹟を明らかにしその遺徳を顕彰する事業

- ① 伊藤博文公墓所（品川区指定文化財/品川区西大井六丁目）の管理及び墓前祭（10月26日）の主催、

年月日	行事等	参拝・見学者等
6. 10. 26	墓前祭	約 150 人
6. 11. 2～6. 11. 4	品川区文化財区民公開	約 1000 人
6. 10. 1～7. 3. 31	参拝、見学、奉仕等	150 人

- ② 伊藤博文公墓（品川区西大井）の管理については、今期も周辺住民や品川区（教育委員会、公園緑地所管部局等）及び地元町会等関係団体との理解と協力を得ながら、植樹剪定・清掃等適切な保全管理を行った。
- ③ 甲子殉難者御祭神例祭（靖国神社：7年6月19日：共催、30人参列）
- ④ 乃木神社例祭（港区乃木神社：7年9月13日：協賛、参列）

(5) 機関誌の発行

- ① 今期（中間期：11・1・3・5・7・9月号）は延5, 400部（各900部）発行した。
- ② 機関誌は、会員のみならず山口県の自治体、親交ある他県自治体や協力・交流団体等にも、公益事業の一環として広く配布した。
- ③ 奨学生の研修等の活動の一環として、奨学生及びその保護者にも配布すると併に俱楽部会員の加入増強のための活動資料用としても利用している。

(6) その他法人目的を達成するために必要な事業

- ① ホームページ等による広報・情報公開
- i 主な事業活動をウェブサイトで活用し一般公開し参加案内等を行っている。
 - ii 事業計画、役員情報、財務状況を含む事業報告等も情報を公開している。
- ② 法人会員維持・増強のための情報収集及び広報活動
- i 法人会員の会費収入はもとより、機関誌などへの広告等の支援を得た。
 - ii 本活動の重要性を鑑み、関係自治体や関係団体等が主催する各種行事に積極的に参加している。また、必要に応じて関連新聞等への広告等を通じながら、当俱楽部の活動を広く知らせた。
- ③ 首都圏における山口県への情報発信拠点として、山口県関係機関の首都圏における各種産業・観光・物産フェアや文化活動等並びにUJTIターン促進事業等、情報発信事業等への参加、促進を行った。
- ④ 当法人の運営基盤は、会員（個人及び法人）の会費にある。その基盤強化のためには、会員の保持増強活動が重要である。前記の諸活動に加え人と人を繋い

だ、いわば人脈ネットワークを構築しながら、会員増強を図っている。

- (③) これらの活動の結果、令和7年9月までの会員動向は、個人会員の新規入会は57人、法人1社、逝去された方を含む退会は40人、その結果、個人会員は516人、法人会員は11社であった。(前年同月比17人、1社増加)
- (④) 寄付収入の増強に向け、税額控除(個人の所得税) 団体証明の内閣府認定(8月19日)を受けた。

2 共益事業の状況

- (1) 会員等への共益事業の一環として、会員相互の情報交換等を目的とした内容や紹介記事などを機関誌に掲載し、会員のコミュニケーション活動を強化に努めた。
 - i 新入会員紹介
 - ii 短歌、俳句投稿
 - iii 会員便り 等
- (2) 福利厚生事業
会員の親睦活動等の福利厚生活動として、コーラス、ゴルフ会、歴史講演会等が活動している。これらの活動予定や報告などについて、機関誌への掲載利便を図った。活動費等を含めた具体的な運営は、それぞれのグループが当団体とは別に主体的に活動している。
- (3) 夏祭り 会員の増強、情報交換等交流を深める観点から開催
7年7月24日(木) 開催 川崎市コンベンションホール 80人参加
ハワイアンとタヒチアンのタベ 出演:コト&モアナ

3 法人（管理）事業

(1) 事務局体制に関する事項

職員体制	主たる職務
事務局長	事務局総括
職員	財務・経理等
職員	庶務、出納事務等
職員	奨学会事業、会員管理、行事運営事務等
職員	機関誌編集等

(2) 役員会等

① 理事会

開催日	議事事項	結果
6. 11. 1	(1) 事業報告書及び収支決算書等（令和5年10月1日～令和6年9月30日）の承認の件 (2) 理事長、常務理事及び評議員の選任等の件 (3) 定時評議員会の招集の決定の件 (4) その他報告事項（理事長、常務理事の職務執行状況報告等）	可決 報告
6. 11. 21	(1) 業務執行理事（常務理事）の選任の件 (2) 代表理事（理事長）の選任の件	可決 可決
7. 4. 24	(1) 事業報告書及び収支計算書（中間期）等承認の件 (2) 定款一部修正、各種規程改正案 (3) 基本財産除外入替承認及び基本財産内容決議 (4) その他報告事項（理事長、常務理事の職務執行状況報告等）	可決 可決 可決 報告
7. 9. 25	(1) 8事業年度事業計画書及び収支予算書（令和7年10月1日～令和8年9月30日）の承認の件 (2) 不動産活用の検討状況について	可決 報告

② 評議員会

開催日	議事事項	結果
6. 11. 21	(1) 事業報告書及び収支決算書等（令和5年10月1日～令和6年9月30日）の報告及び承認の件 (2) 理事、監事、評議員の選任等の件 (3) その他報告事項	可決 報告
7. 4. 24	(1) 7事業年度事業報告書及び収支決算書（令和6年10月1日～令和7年3月31日）の報告及び承認 (2) その他報告事項	可決 報告

③ 会員総会

開催日	議事事項	結果
6. 11. 28 (秋季)	(1) 事業報告書及び収支決算書等（令和5年10月1日～令和6年9月30日）の報告の件 (2) 事業計画及び収支予算等（令和6年10月1日～令和7年9月30日）に関する報告の件 (3) 理事長、常務理事及び評議員の選任に関する報告の件 (4) その他報告事項	報告 報告 報告 報告
7. 5. 23 (春季)	(1) 7事業年度事業報告書及び収支決算書（令和6年10月1日～令和7年3月31日）の報告 (2) その他報告事項	報告 報告

④ 常務理事会

理事会、評議員会、会員総会及び例会開催時等に常務理事会を開催して、俱楽部の運営方法等を審議、報告を行った。本期は14回開催した。
(うち書面開催8回)

- ① 6年11/1 ②11/21 ③12/20（書面審議）④7年1/20（書面審議）⑤2/8
- ⑥3/3（書面審議）⑦3/28（書面審議）⑧4/24 ⑨5/21（書面審議）⑩6/12（書面審議）
- ⑪ 7/18（書面審議）⑫7/24 ⑬8/20（書面審議）⑭9/18

⑤ ワーキンググループ会議「不動産活用検討」7回開催

- ①12/4②1/24③3/7④4/18⑤6/9⑥7/9⑦9/2

以上